

～としょかんのコーナーから～

～教科書にのっている本～

知ってる！って本あるんじゃないかな？休みの間に読んでみよう！

『世界のおかしな事』

瀬田 貞二／訳（のら書店）

いたずらおばけにだまされて、大わらいするおばあさんの
おはなしなど、短くてゆかいな楽しい！4のおかしな事が
しょうかいされています。

～かがくするえほん～

しよくぶつやどうぶつ、にんげんのからだなど

みんなのちかくにあふれるふしぎを本で発見しよう！

『とりになったきょうりゅうのはなし』

大島 英太郎／さく（福音館書店）

きょうりゅうは完全にぜつめつしてしまったので
はなく、その一部が鳥にすがたをかえて今も進化をつ
づけているんだよ。

～宿題おたすけBOOK～

せっかくのお休みなのに宿題がいっぱい！

でも大丈夫！

図書館でヒントが探せるかも！？

～オバケだいしゅうごう～

こわ～いオバケがいっぱい！

君はこの恐怖にたえられるか！

勉強しとけばよかった…！

3.4 年生

夏休み オススメ本



発行 おうみはちまんしりつとしょかん
近江八幡市立図書館

2020.8

よみたい本を
見つけてね！

『ツリーハウスがほしいなら』(ブロンズ新社)

カーター・ヒギンズ／文 エミリー・ヒューズ／え

「まずは、ゆっくりあわてずにさあそらを見あげよう」
ではじまる絵本。

こどもたちだけでツリーハウスをつくります。ロープをつりさげ、ブランコ
しながら川へダイブ！としゃかんだってあるよ。よるになったらみんなでた
のしく布団にもぐりこむ。かいちゅうでんとうがあれば夜空をひとりじめ。こ
んなツリーハウスがあつたらいいな。

考えるだけでもわくわくしてくるね！



『あららのはたけ』

村中 李衣／作 (偕成社)

山口に引っこしたえりは、横浜に住む親友のエミと手紙のやりとりをはじ
めます。2人の心配事は幼なじみのけんちゃんがいじめにあい、学校に來な
くなくなってしまったこと。えりは小さな畑を世話しながら自然の生きもののた
くましさをエミに伝えるうち、2人はいじめに向き合います。エミとえりの
メッセージをけんちゃんは受けとめてくれるでしょうか。



『タミーと魔法のことば』野田 道子／作 (小峰書店)

タミは9才の誕生日に古道具屋で旅行用の赤いトランクを買ってもらい
ました。このトランクはもともと人気マジシャンのものでしたが、そのマジ
シャンは世界一を決める大会のとちゅうでトランクを残してこの世から消
えてしまいました。おまけにトランクには、しゃべる黄色いエンピツが
入っていました。有名な魔術師が自分でかけた魔法でエンピツのすがたにな
ってしまったのです。しかも、もとにもどす魔法をわすれてしまったという
のです。



『かあちゃん 取扱説明書』

いとう みく／作 (童心社)

ぼくんちでいばっているかあちゃん。ガミガミうるさいし、おまけにケチ。
いつも「早く」っていうのが口ぐせ。とうちゃんは、かあちゃんには、ほめ
まくるのが一番って言うんだ。

そこでぼくは家にある取扱説明書をまねてかあちゃんのトリセツをつ
くってみた！

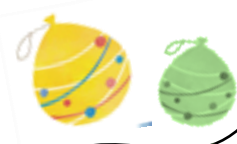
さてうまくいくのかな？



『シールの星』岡田 淳／作 (偕成社)

マアコのクラスでは、100点を取ったら銀のシールを先生からもらえます。
最近それを野球帽にはるのが流行っているのです。でもね、勉強が苦手な子
だっているよね。

マアコの班ではしんちゃんが一枚もシールをもらっていません。でもしん
ちゃんはいつものにここ。同じ班の一平はなんとかしんちゃんにシールを取
ってもらおうとします。



『おばあちゃん、ぼくにできることある？』

ジェシカ・シェパード／作 (偕成社)

ぼくには、せかいいちすてきなおばあちゃんがいる。
このごろおばあちゃんはいろんなことをわすれてしま
うみたい。おばあちゃんはおなじ話をなんどもしてく
れる。ぼくはおばあちゃんの話ぜんぶおぼえちゃ
ったから、おもいだせなくなったらぼくがおしえてあ
げるんだ。おばあちゃんは、だれにもあいたくないときもあるみ
たいでかなしいけれど、ぼくはずっとおばあちゃんがだいすき。

